

オープニング・小津作品上映

小津監督に連なる、今の名監督

諏訪エリアロケ作品上映(諏訪FC支援作品)

市民リクエスト作品上映

市民リクエスト作品上映

長編アニメーション作品上映

9月16日(土) 14:00~ 新星劇場

「生れてはみたけれど」
〈活動弁士：澤登翠さん〉

活動弁士の第一人者澤登翠さんが贈る、1932年の小津監督のサイレント作品。子供たちの目を通して描かれる、大人の世界。日本無声映画芸術の頂点といわれる、不朽の名作。

監督：小津安二郎 脚本：伏見晃
製作：1932年 配給：松竹 時間：90分
©1932 松竹株式会社

9月23日(土) 9:30~ 茅野市民館

「東京物語」

2012年、英国映画協会による「映画監督が選ぶベスト映画」の1位に輝いた小津監督作品の代表作。今もなお、世界一の評価を受ける作品。

ゲスト：香川京子さん

監督：小津安二郎 脚本：野田高梧、小津安二郎
製作：1953年 配給：松竹 時間：135分
©1953 松竹株式会社

9月23日(土) 13:10~ 新星劇場

「小早川家の秋」

関西を舞台に、中村錦之助演じる女道楽の老人を取り巻く家族の物語。一味違った小津作品の魅力を感じられる作品。

ゲスト：司 葉子さん

監督：小津安二郎 脚本：野田高梧、小津安二郎
製作：1961年 配給：東宝 時間：103分
©1961 東宝

9月23日(土) 17:10~ 茅野市民館

「秋刀魚の味」

小津監督の遺作となった作品。老いていくことの切なさや残酷さを、娘を思ふ父を通しての様々な人間模様の中で見事に描き出した傑作。

ゲスト：岩下志麻さん

監督：小津安二郎 脚本：野田高梧、小津安二郎
製作：山内静夫
製作：1962年 配給：松竹 時間：113分
©1962 松竹株式会社

9月23日(土) 15:30~ 茅野市民館コンサートホール

小津安二郎映画を聴く音語り「麥秋」
〈語り：中井貴恵さん〉

小津監督との深い縁のある、中井貴恵による音語り「小津安二郎の映画を聞く」シリーズ。今回は「麥秋」。ジャズピアノ伴奏とともに聞く、小津安二郎の世界。

ゲストトーク：山内静夫さん

監督：小津安二郎 脚本：野田高梧・小津安二郎
潤色：山内静夫 製作：1951年

9月16日(土) 18:00~ 新星劇場

「家族はつらいよ」

山田洋次監督が、2013年に小津監督の「東京物語」をオマージュして制作した「東京家族」。そのキャストのまま、熟年夫婦を取り巻く家族の人間模様を描いた傑作喜劇。

監督：山田洋次 脚本：山田洋次、平松恵美子
製作：2016年 配給：松竹 時間：108分
©2016「家族はつらいよ」製作委員会

9月20日(水) 10:00~ 20:00~ 新星劇場

「海よりもまだ深く」

世界を舞台に活躍する是枝裕和監督が阿部寛と組んで、3度目となる作品。作家を目指す中年の主人公が、ある台風の夜、実家の母のもとで、別れた妻と息子と一夜を過ごす。

監督：是枝裕和 原作・脚本：是枝裕和
製作：2016年 配給：ギャガ 時間：117分
©2016 フジテレビジョン パンダイビジュアル AOI Pro. ギャガ

9月20日(水) 14:00~ 新星劇場

「岸边の旅」

黒沢清監督が、第68回カンヌ国際映画祭にて、「ある視点部門」で監督賞を受賞。失踪から3年、突然姿を現した夫とともに旅に出る妻。様々な旅の出会いの中で、やがて永遠の別れが来る。

監督：黒沢清 原作：湯本香樹実
製作：2015年 配給：ショウゲート 時間：128分
©2015「岸边の旅」製作委員会/COMME DES CINEMAS

往年の名作上映

9月22日(金) 10:00~ 新星劇場

「鉄道員(ぽっぽや)」

1999年、高倉健主演の作品。家族を失ってもなお、鉄道員として一筋に人生を送ってきた男が、定年を迎える。高倉健の寡黙な姿の魅力満載の名作。

監督：降旗康男 原作：浅田次郎
製作：1999年 配給：東映 時間：112分
©「鉄道員(ぽっぽや)」製作委員会

9月22日(金) 14:00~ 新星劇場

「花笠若衆」

1958年制作の美空ひばり主演の時代劇。お家騒動をめぐって男姿のひばりが、双子の妹、千代姫の二役を演じる。ひばりの魅力満載のなつかしい作品。

監督：佐伯清 脚色：中田竜雄 原作：加藤喜美枝
製作：1958年 時間：88分
©1958 東映

9月17日(日) 9:00~ 新星劇場

「いま、会いにゆきます」

夫と息子、彼らのもとに戻ってきた、死んだはずの妻。梅雨の季節に描かれる愛と奇跡の物語。2004年の諏訪地域でのロケ作品。物語を彩る美しい風景も必見。

監督：土井裕泰
製作：2004年 配給：東宝 時間：119分
©2004「いま、会いにゆきます」製作委員会

9月17日(日) 19:00~ 新星劇場

「テルマエ・ロマエ II」

2012年ヒットのヤマザキマリの原作コミックの映画化。「テルマエ・ロマエ」の続編。主人公ルシウス(阿部寛)がタイムスリップし、大相撲巡業中の力士たちと入浴しているシーンのロケ地は諏訪市平湯温泉(平湯)。

監督：武内英樹 脚本：橋本裕志
製作：2014年 配給：東宝 時間：113分
©2014「テルマエ・ロマエ II」製作委員会

9月24日(日) 10:00~ 茅野市民館

「バースデーカード」

亡き母から毎年届く、バースデーカードに励まされながら成長する少女の物語。亡くなってまもなく母の深い愛を感じる作品。諏訪湖を中心に見覚えのある諏訪エリアの風景が数多く登場。

ゲスト：吉田康弘監督、橋本愛さん

監督・脚本：吉田康弘 製作：遠藤茂行、沖中進、木下直哉
製作：2016年 配給：東映 時間：123分
©2016「バースデーカード」製作委員会

第57回(2016年度)日本映画監督協会新人賞受賞作品上映

9月23日(土) 17:40~ 新星劇場

「ケンとカズ」

2016年度、「日本映画監督協会」新人賞を取った、小路紘史監督の作品。覚せい剤の密売で金を稼いでいた悪友のケンとカズが、次第に元締めやくざに追い詰められていく。

ゲスト：小路紘史監督

監督・脚本・編集：小路紘史
製作：2016年 配給：太秦 時間：96分
©「ケンとカズ」製作委員会

アンケートにより上映

9月18日(月) 18:00~ 新星劇場

中学生が選んだ映画！

9月19日(火) 10:00~ 20:00~ 新星劇場

市民が選んだ映画！

9月19日(火) 14:00~ 新星劇場

「八重子のハミング」

「半落ち」などの作品の佐々部清監督作品。4度の霧を手術を受けた夫と、若年性アルツハイマーを発症した妻の実話をもとに制作された作品。妻に寄り添い続ける夫と家族の12年間。

監督：佐々部清 原作：陽信孝 脚本：佐々部清
製作：2016年 配給：アークエンタテインメント 時間：112分
©Team「八重子のハミング」

9月23日(土) 14:00~ 茅野市民館

「桐島、部活やめるってよ」

朝井リョウの同名小説の映画化。田舎町の県立高校を舞台に、バレー部キャプテンの桐島が突然部活を辞めたことで、人間関係に動揺がひろがりはじめる。

監督：吉田大八 製作指揮：宮崎洋
製作：2012年 配給：ショウゲート 時間：103分
©2012「桐島」映画部 ©朝井リョウ/集英社

9月23日(土) 19:50~ 新星劇場

「ラ・ラ・ランド」

女優を目指すミアと、ジャズピアニストのセバスチャンが恋に落ちる。全編に流れる音楽と、魅力的なダンスシーンは圧巻。ミュージカル映画の魅力満載の作品。

監督：デイミアン・チャゼル 製作：2016年
配給：ギャガ、ポニーキャニオン 時間：128分
Photo credit: EW0001: Sebastian (Ryan Gosling) and Mia (Emma Stone) in LA LA LAND. Photo courtesy of Lionsgate. ©2016 Summit Entertainment, LLC. All Rights Reserved.

9月24日(日) 13:00~ 茅野市民館

「美女と野獣」

アニメでも大ヒットの作品を、実写化。呪いで野獣の姿に変えられた王子が、美しく気丈な町娘ベルと出会い、やがて真実の愛を見つけて、呪いを解く愛の物語。

製作：デビッド・ホバーマン、トッド・リーバーマン
製作：2017年 配給：ディズニー 時間：130分
©2017 Disney. All Rights Reserved.

9月24日(日) 16:00~ 茅野市民館

「シン・ゴジラ」

2004年の「ゴジラ FINAL WARS」以来12年ぶりのオリジナルの「ゴジラ」映画。かつてない最大のゴジラをフルCGで描き出した迫力と「ゴジラ」映画の原点に迫る作品。

脚本・総監督：庵野秀明 監督・特技監督：樋口真嗣 准監督・特技統括：尾上克郎
製作：2016年 配給：東宝 時間：119分
©2016 TOHO CO.,LTD.

9月18日(月) 10:00~ 新星劇場

「青天の霹靂」

ママが選んだ作品
ママシネマ/お子様連れ歓迎!

劇団ひとりの同名小説を、本人が監督した作品。売れないマジシャンの晴夫が生き別れた両親との出会いを通して、自分の出生の秘密を知っていく。上田でのロケ作品。

監督・脚本：劇団ひとり
製作：2014年 配給：東宝 時間：96分
©2014「青天の霹靂」製作委員会

9月21日(木) 10:00~ 20:00~ 新星劇場

「サバイバルファミリー」

原因不明の電気消滅で、廃墟となった東京から脱出する家族のサバイバルコメディ。人々が困り果てる中、鈴木家の父・義之は、家族を連れて東京を脱出することを決意するが……。

監督・原案・脚本：矢口史靖 製作：石原隆
製作：2017年 配給：東宝 時間：117分
©2017 フジテレビジョン 東宝 電通 アルタミラビクチャーズ

蓼科高原映画祭にゆかりのある作品上映

9月21日(木) 14:00~ 新星劇場

「グッドモーニングショー」

テレビ番組「グッドモーニングショー」の、落ち目のキャスターが、立てこもり事件に巻き込まれる一日を描いたコメディ。主演は、蓼科高原映画祭との縁も深い、中井貴一。

監督・脚本：玉塚良一 プロデューサー：土屋健、古部真也
製作：2016年 配給：東宝 時間：104分
©2016 フジテレビジョン 東宝

9月24日(日) 12:50~ 新星劇場

「東京ウィンドオーケストラ」

屋久島を舞台に、有名な吹奏楽団と間違われたアマチュアの吹奏楽団。招聘した市役所の女性職員とともに、このピンチを乗り越える中、皆の心に変化が起きてくる。

当映画祭顧問松本さん出演。ゲスト：多数来場

監督：坂下雄一郎 製作：2016年
配給：松竹ロードキャスト、アーキ・フィルムズ 時間：75分
©松竹ロードキャスト

JAZZ & スクリーンミュージック

抱腹絶倒!! 爆笑トークとJAZZ LIVE・思い出の名曲の数々

9月22日(金) 19:00~ ピアニスト

しろくま楽団 「JAZZ LIVE」

9月23日(土) 10:30~ 新星劇場

しろくま楽団 「映画音楽コンサート」

9月17日(日) 15:00~ 新星劇場

「SING / シング」

動物だけが暮らす世界。コアラのバスターが支配人をつとめる劇場の再起を賭けて、歌のオーディションを企画する。新旧のヒット曲が、豪華な吹替えの声優によって披露される。

監督・脚本：ガース・ジェニングス
製作：2016年 配給：東宝東和 時間：108分
©Universal Studios.

9月18日(月) 14:00~ 新星劇場

「映画 聲の形」

茅野市民館サポートCとの共同企画

小学6年生のガキ大将、将也は転校生の聴覚障害を抱える硝子と出会う。彼女へのイジメをきっかけに孤立した将也が、5年後に硝子と再会し、生きる希望と仲間を取り戻していく。

監督：山田尚子 原作：大今良時
製作：2016年 配給：松竹 時間：129分
©大今良時・講談社 / 映画聲の形製作委員会

「映画 聲の形」を楽しむための手話教室があります。

9月24日(日) 10:00~ 新星劇場

「クレヨンしんちゃん 襲来!! 宇宙人シリリ」

アニメ「クレヨンしんちゃん」長編劇場版25作目。宇宙人シリリの謎のチームで、子供になってしまったひろしとみさえ。子供だけになった野原家がシリリの父を探す物語。

監督：橋本昌和 原作：臼井儀人
製作：2017年 配給：東宝 時間：103分
©臼井儀人/双葉社・シンエイ・テレビ朝日・ADK 2017

9月24日(日) 15:30~ 18:30~ 新星劇場

「この世界の片隅に」

第2次世界大戦下の広島。呉を舞台に、健気に前向きに生きるヒロインすずと、彼女を取り巻く人々の日常を描いた、片瀧監督のアニメ作品。国内外での高い評価を得た。

ゲスト：声優の牛山茂さん(茅野高出身)

監督：片瀧須直 原作：ここの時代
製作：2016年 配給：東京テアトル 時間：126分
©この時代・双葉社 / 「この世界の片隅に」製作委員会

JOMONライフフェス連動上映 無料

8月26日(土) 19:00~(予定) 茅野市民館・芝生広場

仮面の女神誕生日パーティー

「ジュラシック・ワールド」

スティーブン・スピルバーグ監督によるメガヒット作「ジュラシック・パーク」のシリーズ4作目。新たにオープンした「ジュラシック・ワールド」では恐竜見学や、モササウルスの水中ショーなどで人気を博していた……

監督：コリン・トレボロウ 製作総指揮：スティーブン・スピルバーグ
製作：2015年 配給：東宝東和 時間：125分
©Chuck Lotnick / Universal Pictures and Amblin Entertainment